



東九州道早期開通の期待を背負って ～多軸移動台車による橋梁一括架設～

去る2月12日、東九州道(佐伯～蒲江)間の長谷橋(L=203m)の県道を跨ぐ区間(L=約50m)の架設を行いました。

本橋梁は、当初クレーンによる架設計画で、県道を跨ぐ区間は、全面通行止めを予定しておりました。

しかし、一般通行車への影響を軽減するため、クレーン架設を“多軸移動台車”による一括架設(桁等総重量約300t)に変更することで、全面通行止め日数を大幅に短縮しました。



↑ 多軸移動台車(遠景) ↑

【全面通行止め日数】

クレーン架設: 15日 → 多軸移動台車: 1日

当日は夜間架設にも関わらず、職員約10名、地元住民約20名が見学。

東九州道早期開通への期待の高さがうかがえました。

(※なお、今回は土木技術者のスキルアップのため、県・市の土木担当者に見学の声掛も行いました。)

多軸移動台車で“桁”を背負っている姿が、まるで東九州道早期開通の“期待”を背負っているようでした！



↑ 多軸移動台車(近景) ↑



↑ 運転席 ↑



↑ 多軸移動台車(遠景) ↑

発行及び問い合わせ先



国土交通省九州地方整備局

佐伯河川国道事務所 工務課

〒876-0813 大分県佐伯市長島町4丁目14-14

TEL : 0972-22-1880

FAX : 0972-23-2726

河川と道路のライブ映像がご覧いただけます。

URL ⇒ <http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/>



佐伯河川国道事務所
〒876-0813
大分県佐伯市長島町4丁目14-14
☎0972-22-1880(代)

